

広響を応援して下さっている皆様へ。

私事ですが今年5月に60歳を迎え広響を定年退職しました。6月からは契約団員として引き続き活動させていただきます。沢山の方のお陰で元気に定年を迎える事ができ、心から感謝しています。私は広島市出身で、23歳で大学卒業後直ぐに地元に戻り入団したので、今年で37年間の在団となります。そんなに長く!と自分でも驚いています。前チューバ奏者だった主人と入団3年目に結婚、その翌年には娘が産まれました。結婚後も実家の近くに住み、両親には大変世話になりました。父は昔から定期会員で娘が成長した後は母と一緒に聴きに来てくれていました。現在は高齢の為会員を辞退しましたが、今でも舞台上立つと両親が座っていた席に目が行ってしまいます。私が還暦なので、両親が歳を取るのも当然ですね。

入団してからあつという間の37年間でしたが、順風満帆とは言えない時代もありました。1番のピンチは45歳頃に不注意で右手首を骨折し、4ヶ月の休団を余儀なくされた時です。弦楽器奏者にとってはとても大事な右手首だったので、もちろん演奏不可能。普段の生活にも支障があり、大変落ち込みました。しかし、神様が与えて下さった休養なんだと思い直して、4ヶ月を有意義に過ごしました。その時知り合った人達はその後の私の音楽人生に大きな影響を与えてくれ、人生観も変わりました。もちろん、必死にリハビリした成果もあり現在は何事も無かったかの様に演奏しています。現在2人の孫にも恵まれました。残りのオーケストラ人生も、益々頑張っていこうと思っています。これからもどうぞよろしくお願い致します。



ヴァイオリン奏者  
盛田 恵

いつも広響を応援していただきありがとうございます。

5月1日付で入団いたしました、ホルンの鈴木一裕(スズキ・カズヒロ)と申します。

広島の地に来て早2ヶ月。生まれが秋田、育ちが千葉の私にとって西日本は未知の世界で不安もあり...と思っていましたが、エキストラでお世話になった経験や周りからの暖かい支えもあり、かなり早い段階から広島に慣れ親しむことができたように思います。

私がホルンを始めるきっかけとなったのは、姉が小学校の吹奏楽部でトロンボーンを始めた事でした。当時サッカーをやっていた私でしたが、僕も楽器がやりたい!とその頃から気持ちだけは音楽に向いていたような気がします。4年生の時に念願の吹奏楽部へ。その当時元々知り合いでフルートを吹いていた男の先輩に憧れ、第1希望はもちろんフルート。しかし顧問の先生から言い渡された結果は、希望にすら書いたかどうか覚えていないホルン。これが全ての始まりでした。

そこから中学、高校と部活に明け暮れ、ホルンをもっと上手になりたいとレッスンにも通いましたが、進学先を選んだのは管楽器修理の専門学校でした。いつも学校に修理しに来てくださる方の光景がとても印象的で、迷わず修理の道を選びました。しかし入学してしばらく経った頃、毎日楽器を吹いていたあの日々がとても恋しくなり、学校の先生、両親、ホルンの先生に頼み込んで音大を受験直すことになりました。翌年、東京藝大に入学することになり、そこから4年間沢山のことを学ばせて頂きました。そして大変有難いことに、4年生の夏に受けたオーディションで広響に入団させて頂く事になりました。

自分なりにまだまだやるべき事は沢山あると感じておりますが、皆様にホルン、そして広響の魅力をお伝えできるようにこれから頑張っていきたいと思っております。今後とも応援を宜しくお願いいたします!



ホルン奏者  
鈴木 一裕

トレンド広響  
No.93  
2018年夏号

～愛を込めて～

# TREND HIROKYO

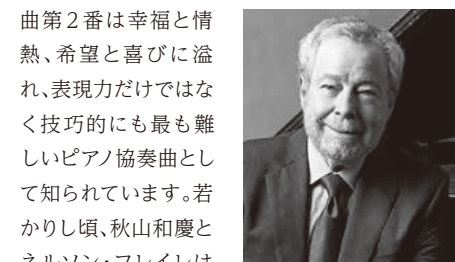
公益社団法人 広島交響楽協会 | 〒730-0842 広島市中区舟入中町9-12 舟入信愛ビル3F  
TEL 082-532-3080 FAX 082-532-3081 URL <http://hirokyo.or.jp> E-mail [info@hirokyo.or.jp](mailto:info@hirokyo.or.jp)

## 音楽で平和を発信～広島夏の熱い夏

「平和は楽しい」をキャッチフレーズに活動する「NPO法人音楽は平和を運ぶ」が今年から本格的に「夏の第九」Hiroshimaを始動。日本を代表する広上淳一の指揮と東京オペラシンガーズ、そして世界最高峰のホルン奏者、ラデク・パボラーク率いる豪華ゲストプレーヤーの面々、第九のソリストには今とをきめく日本人歌手たち。広島交響楽団がホストオーケストラを務めます。(詳しくは右記を参照)新たな第九伝説の始まりを予感させます。



そして、8月5日開催、毎年恒例の広島交響楽団「平和の夕べ」コンサート。今年はピアノにアルゲリッチと並び、南米を代表する世界的ピアニスト、ネルソン・フレイレが出演。終身名誉指揮者、秋山和慶とともに「ブラームスは愛の調べ～苦悩、祈り、そして喜びへ」と題し、ブラームスの交響曲第3番とピアノ協奏曲第2番をお届けします。ある若い女性歌手への恋心がこの第3交響曲に影響を与えているとも言われていますが、ブラームスの交響曲中、最も男性的で「苦悩」や「葛藤」と言った激しく強い感情が現れる両端楽章と、牧歌的な第2楽章と憂いに満ちた第3楽章とのコントラストが絶妙に組み合わせられた名曲です。ピアノ協奏



曲第2番は幸福と情熱、希望と喜びに溢れ、表現力だけでなく技巧的にも最も難しいピアノ協奏曲として知られています。若かりし頃、秋山和慶とネルソン・フレイレは共演を行っており、その後様々な経験を重ね、お互い巨匠へと大きく成長した二人の再会にどうぞご期待ください。なお本公演はすみだトリフォニーホールとの共同企画として、8/1に「ネルソン・フレイレ ピアノリサイタル」が開催されます。(詳しくはすみだトリフォニーホール・ホームページをご参照ください。)

8月18日と19日には平和の舞-鎮魂と再生-ひろしま神楽と「オロチ」神楽とオーケストラの協演が開催されます。広響は19日の公演で秋山和慶指揮による、伴谷晃二作曲の「オロチ、火と水への讃歌-神楽とオーケストラのために」で出演いたします。神楽とオーケストラの神秘的融合に注目です。(詳しくは中面を参照)さらには、来年(2019年)夏、(日本・ポーランド国交樹立100周年)を記念して、日本を代表して広響がワルシャワに赴き、8月17日と18日に地元シンフォニア・ヴァルソヴィアとの合同公演を開催することが発表されました。平和の使者として日本とポーランドの友好を深め、Music for Peaceを発信致します。皆様応援宜しくお願い致します!

## ピース・アーチ・ひろしま 夏の第九コンサート

2018年7月12日(木) 18:45開演  
広島文化学園HBGホール

指揮: 広上淳一  
ホルン: ラデク・パボラーク\*  
オーボエ: クララ・デント\*  
クラリネット: ラズロ・クティ\*  
ファゴット: ベンツェ・ボガーニ\*  
ソプラノ: 中村恵理  
アルト: 清水華澄  
テノール: 宮里直樹  
バリトン: 大西宇宙  
合唱: 東京オペラシンガーズ  
管弦楽: 広島交響楽団

\*第2部ではオーケストラメンバーとして出演



[曲目]  
モーツァルト: オーボエ、クラリネット、ホルン、ファゴットと管弦楽のための協奏交響曲変ホ長調 K.297b  
ベートーヴェン: 交響曲第9番二短調 Op.125 [合唱付き]

[チケット]  
S席: 5,500円 S席(当日): 7,000円  
A席: 3,500円 A席(当日): 5,000円  
[問合せ]  
特定非営利活動法人 音楽は平和を運ぶ 082-247-8604

## レコード芸術5月号(音楽之友社)特選盤に選ばれました。

### Martha Argerich / Music for Peace

ピアノ: マルタ・アルゲリッチ  
指揮: 秋山和慶 管弦楽: 広島交響楽団  
[収録曲] ベートーヴェン/ピアノ協奏曲第1番ハ長調 op.15 シューマン/夢のもつれ (『幻想小品集』op.12 第7曲)  
原爆投下70周年にあたって2015年8月に広島で行われた広島交響楽団「平和の夕べ」コンサートにおけるライブ録音。



### MUSIC FOR PEACE / Peter Serkin plays on Akiko's piano

ピーター・ゼルキン演奏 明子さんのピアノ  
ピアノ: ピーター・ゼルキン  
名匠ピーター・ゼルキンが、ある格別な思いを込めて録音した一枚。



## 編集後記

6月もあつという間に過ぎ、今年もいよいよ後半に突入しました。今年の夏の広響も熱く、「夏の第九」コンサート(7/12)、地域定期演奏会(7/15.7/22)、「平和の夕べ」コンサート(8/5)、オロチ(8/19)の公演等々、目白押しです。夏の広響にも、どうぞご期待ください! 広響の演奏会や最新情報は公式FacebookやTwitterで!

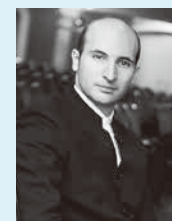
## 公益社団法人 広島交響楽協会

(受付時間 平日9:00~17:20)  
TEL 082-532-3080 FAX 082-532-3081  
URL <http://hirokyo.or.jp> E-mail [info@hirokyo.or.jp](mailto:info@hirokyo.or.jp)

## 中期定期会員募集中!

9月から11月までの定期演奏会全3公演を、座席指定でお得にご鑑賞いただける中期定期会員を現在募集しています。(受付期間 2018年4月16日~9月6日)

9/7 18:45 第383回定期演奏会  
10/7 15:00 第384回定期演奏会  
11/16 18:45 第385回プレミアム定期演奏会



第383回定期演奏会  
指揮: ガエタノ・デスピノサ



ピアノ: キム・ヒョンジュン



第384回定期演奏会  
指揮: 下野竜也



第385回プレミアム定期演奏会  
指揮: クリスティアン・アルミンク



ヴァイオリン: 諏訪内晶子

料金(3回) S席 13,500円 A席 12,500円 B席 11,500円 お申し込みは広響事務局 ☎082-532-3080までお電話ください。



## 会長・理事長 退任と就任のご挨拶



### 角廣勲 前会長ご挨拶

広響会長として、6年の長きにわたり皆様には大変お世話になり、誠にありがとうございました。  
この間、多くの思い出に残るイベントがありましたが、一つは、平成27年8月には世界最高峰のピアニスト、マルタ・アルゲリッチを招聘し、広島と東京で「平和の夕べ」コンサートを開催、内外に向け「世界平和と人類の協調進歩の重要性」のメッセージを強く発信することが出来たことです。サントリーホールでは、天皇皇后両陛下をお迎えした

天覧コンサートとなり、両陛下より直接広響への励ましのお言葉を賜り、感激で胸一杯になったことを昨日のこのように思い出します。  
もう一つは、平成29年4月に、それまで20年にわたって広響を育てて頂いた、秋山和慶音楽監督から愛弟子である、下野竜也音楽総監督への交代という楽団の大きな節目がございました。お陰様で、スムーズな交代ができ、下野広響の人気も上々で、誠に嬉しく思っております。  
皆様には、これまで広響に多大なるご支援を賜り、感謝の気持で一杯です。郷土の誇りである広響が、今後も地域の発展のため一層活躍できますよう、池田会長・東谷理事長の新体制をどうかよろしくお願ひ申し上げます。



### 金田幸三 前理事長ご挨拶

この度、9年間にわたり共に歩んでまいりました広島交響楽団を去り外部から応援することになりました。広響はお客様さま、自治体及び企業など地域の皆様から共感をもって多大な支援を頂いています。それに応え、ひたむきな努力の成果としてお客様からの評価もあがっているところです。

在任中に創立50周年や公益社団法人への移行などに携わることが出来ました。演奏会ではツアーランガリラやアルプス交響曲などの大規模編成曲や天皇・皇后陛下の行幸啓を賜ったサントリーホールでの演奏が感動とともに記憶に残っています。  
広響が更に一層、地域に愛され誇りとなる楽団となりますよう願っています。心からの感謝を込めて“有難うございました”



### 池田晃治 新会長ご挨拶

この度、角廣前会長の後任として会長に選任頂いた池田でございます。就任にあたり一言ご挨拶申し上げます。  
広島交響楽団は、本年創立55年目を迎え、秋山和慶終身名誉指揮者、下野竜也音楽総監督の下、現在では我が国有数のオーケストラに成長、内外より高い評価を得ております。広島カープ、サンフレッチェ広島と共にP3 HIROSHIMAとして社会貢献活動を行う等、地域が誇る楽団として活躍の場を広げております。

来年2019年8月には、日本・ポーランド国交樹立100周年を記念し、日本を代表して広響メンバーがワルシャワに赴き、シンフォニア・ヴァルソヴィアと合同演奏会を行います。翌2020年は東京オリンピック開催、被爆75年と歴史を刻む年であり、人類初の被爆地である広島に存在し、平和の使者と言える広響の存在意義と役割は一層高まっていくものと存じます。  
私も、広響応援団として、東谷理事長はじめ理事各位と力を合わせ応援して行く所存でございます。皆様におかれましても、広響に一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。会長就任の挨拶といたします。



### 東谷法文 新理事長ご挨拶

この度、金田理事長の後任に選任されました東谷でございます。身に余る大任を仰せつかることとなり、身の引き締まる思いでございます。  
金田理事長のこれまで9年間にわたるご功績には、誠に頭が下がる思いです。支援者や入場者数の拡大に向け常に先頭に立たれ、経営基

盤の強化に多大なるご貢献をなされました。熟慮のもと果敢に行動する理事長でありました。  
私も非力ながら、この“カネダイズム”を引継ぎ、世界平和に貢献し地域の皆様から愛され誇りとされる広響を目指して、「風に向かって立つ」の意気込みのもと陣頭に立つ覚悟であります。  
皆様方には、より一層のご指導、ご鞭撻を賜りますよう何卒よろしくお願ひいたします。

## 第28回呉定期演奏会

今年度の呉定期演奏会は、仲道郁代をソリストに迎え、仲道が特に得意とするショパンの作品の中から「ピアノ協奏曲第1番ホ短調」をお送りします。豊かな诗情とファンタジーを湛えたロマンティックな作品です。また、仲道の情感を込めたピアノは必聴です。後半は、アラビアン・ナイトの夢物語を描いたリムスキー・コルサコフの交響組曲「シェラザード」を国内外で活躍中の指揮者、現田茂夫を迎え、壮大な夢物語の世界をお届けします。ヴァイオリンソロは、広響コンサートミストレスの蔵川瑠美が演奏。優れた音響効果を誇る呉市文化ホールに響く、ロマンティックなファンタジーの世界をどうぞお楽しみください。

## 平成30年定時総会が開催されました

6月20日(水)に平成30年定時総会が開催され、平成29年度事業報告・決算報告と会長・理事長の交代について承認され、角廣勲会長と金田幸三理事長が退任、後任に広島銀行会長の池田晃治氏が会長に、中国電力契約顧問の東谷法文氏が理事長に就任いたしました。平成29年度決算では、単年度黒字を継続し、累積損失は100万円を切ることで減少することができました。皆様の多大なる御支援に厚く御礼申し上げます。



指揮：現田茂夫  
ピアノ：仲道郁代  
7/22(日)14:30開演  
呉市文化ホール  
全席指定 S席:3,700円 A席:3,200円  
B席:2,700円 学生:1,000円  
(当日学生証)  
【お問合せ】広響事務局 082-532-3080まで



## 廿日市市より感謝状を受領しました

廿日市市が市制施行30周年を迎えるにあたり、広島交響楽団が20年以上廿日市市での定期演奏会を開催していることから、廿日市市の文化振興に関する功績が認められ、2018年5月20日(日)、廿日市市市制30周年記念式典において、廿日市市(市長 眞野勝弘氏)から広島交響楽協会へ感謝状が贈られ、金田理事長が受領しました。



## 広響NEWS

### 退団のお知らせ

●1985年の入団以来、長年にわたって広響の演奏を支えてきたヴァイオリン奏者の長谷川夕子が6月末付で退団いたしました。本人からのメッセージです。「長い間、さまざまな指揮者やソリストのたくさんの音に触れ、多くの感動や感激の渦に包まれました。本当に素敵な仕事を多くの仲間と過ごせて、感謝の一言です。そして長い間応援して下さいました皆様、ありがとうございました。今、広島交響楽団は、新し

い楽団員が増えて、サナギが脱皮して美しい蝶になる様に、変貌のときを迎えています。これからは、客席からその変貌ぶりをお客様と一緒に、応援していきたいと思ひます。本当に長い間、ありがとうございました。」



●ホルン奏者の鈴木一裕が5月1日付で入団いたしました。本誌の「My Story」をご覧ください。

## PASPYで広電電車、広電バスに乗って広響の音楽に出会おう！ キャンペーンのご案内

広島電鉄より交通系ICカードである「PASPY」を使って広島電鉄の電車またはバスに各応募期間中10回以上ご乗車された方を対象に、抽選で広島交響楽団コンサートチケットや楽団員サイン入り豪華賞品が当たるキャンペーンを実施していただいています。



景 品	
A コース	「音楽の花束」 「新ディスカバリー・シリーズ」 ペア入場券 各コンサート5組10名様
B コース	広島交響楽団 好きな楽団員のサイン色紙 各回10名様

応募資格	PASPYを使って広電電車・広電バスを各応募期間中10回以上利用
応募期間	第3回: 7/11(水)~10/10(水) 第4回: 10/11(木)~ 1/ 8(火) ※第1回、2回については募集を終了いたしました。
応募方法	広電の各定期券窓口(営業時間内のみ)や広電電車・広電バス車内などで配布される応募はがきに必要な事項をご記入の上、ご応募ください。
問合せ	広電電車・バス テレホンセンター 0570-550700(平日9:00~17:45)

## 音楽の芽プロジェクト

## P3 HIROSHIMA 春の招待事業について

5月12日(土)音楽の花束 広響名曲コンサートにおいて「P3 HIROSHIMA 春の招待事業2018」を行いました。広島県内在住の5組18名のご家族を、広島国際会議場フェニックスホールで開催された音楽の花束 広響名曲コンサートにご招待し、ゲネプロ鑑賞のほか、写真撮影や、普段見ることのない舞台裏を見学するバックステージツアーなどの体験プログラムをお楽しみ頂き、最後にコンサートを鑑賞していただきました。



参加者は5月6日(日)のサンフレッチェ広島(対ヴィッセル神戸戦)、5月19日(土)の広島東洋カープ(対東京ヤクルトスワローズ戦)へも参加され、すべてのプログラムが終了しました。



## Concert Information

### 平和の舞 — 鎮魂と再生 — ひろしま神楽とく“オロチ”神楽と オーケストラの協演

8月19日(日)JMSアステールプラザ・大ホール  
●13:00開演(ひろしま神楽公演II)  
●15:45開演(17:45終演予定)  
創作神楽(オロチ公演)  
「オロチ」火と水への讃歌  
— 神楽とオーケストラのために — (2017:改訂版)  
※(オロチ公演)のみ広響出演

総監督・企画構成:伴谷晃二  
演出:池澤嘉信  
指揮:秋山和慶  
オロチ:北広島町合同神楽団  
管弦楽:広島交響楽団

[8月19日(日)公演分チケット]  
(前売券)全席自由(当日券は各500円増)  
(ひろしま神楽公演II)+(オロチ公演)  
一般:4,000円/学生(中高大)3,000円  
小学生:1,000円/ペア券:7,000円

[問合せ]「平和の舞」実行委員会事務局  
082-506-3060

※8月18日(土)18:00、19日(日)13:00より同会場にて、ナビゲーター・レクチャー、伝統神楽の公演があります。詳しくは広響HPをご覧ください。

## 公開練習のお知らせ

入場無料  
【場所】JMSアステールプラザ内  
オーケストラ等練習場  
【時間】10:30~16:00

広響の活動をより多くの方にご理解いただくため、定期演奏会の練習を公開しております。コンサートまでの音づくりの現場をご覧いただけるまたとない機会です。お誘いあわせのうえ、ぜひご来場ください。(就学前のお子様の同伴はご遠慮ください。)

練習中は随時入退場できますが、昼休憩の間はご入場いただけません。また、練習は早く終了する場合がございます。予めご承知おきください。

♪9月の予定  
9/4(火)・5(水)・6(木)  
【第383回定期演奏会(9/7)のリハーサル】  
♪10月の予定  
10/4(木)・5(金)・6(土)  
【第384回定期演奏会(10/7)のリハーサル】

## 移動音楽鑑賞教室

8月1日(水) 岩国市音楽鑑賞教室  
8月28日(火) 29日(水) 呉市音楽鑑賞教室  
※入場は関係者のみ